

矢部村

矢部地域づくり計画

ともに生き、支えあい、
安心して暮らせる矢部村

恵まれた自然や歴史を活かし、
みんなの手をつなぎ、

安心して暮らせる地域づくりを目指して!!



矢部地域づくり協議会

ごあいさつ

～矢部村の地域づくり～

矢部地域づくり協議会

会長 田島 富士雄

矢部村は過疎化、少子高齢化により人口減少が続いています。このため様々な課題や問題が発生していますが、市町村合併等により従来のように行政に依存していたものから、「自分たちの地域は自分たちで、地域で」地域住民が一体となって課題解決に取り組むことが重要になってきております。

矢部地域づくり計画では「地域の将来像」、「将来像を実現するための具体方針」、「目標を達成するための取り組み」などを具体化したものです。多くの地域住民の皆様にご協力いただいた住民アンケートなどをとりまとめ、ご意見を参考にさせていただきました。

これからは、この計画に基づいて住民自らが活性化に向けて行動することにより、矢部地域を安全で安心して快適に暮らせる地域にしていくことを目指していきましょう。

地域住民が一体となって「自分たちで(地域で)できることは、自分たちで(地域で)」をモットーに、みんなで実践することが地域づくりに繋がります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

目次

Contents

1. はじめに	01
この計画の必要性と期間について	
2. 矢部地域の魅力の再確認	02
こんなにもいっぱい！ 矢部村のお宝	
未来に活かそう！ 矢部村のこんな魅力	
3. 解決していきたい矢部地域の課題	06
将来に向かって、安全で安心してゆたかに暮らすために	
4. 矢部地域の将来像と基本方針	08
10年後の目標と、それに向けた基本方針	
5. 目標に向けた具体的な取り組み	09
具体的な取り組みとスケジュール	

<参考資料>

① 「矢部地域づくり計画アンケート」調査結果概要	11
② 年間の主な行事	13
③ 地域振興計画策定部員名簿	13

1. はじめに

1-1. 矢部地域づくり計画の必要性について

どうして今、「地域づくり計画」が必要なのか？

それは、私たちの住む矢部村が大きく変化したからです。

- 1) 矢部村は平成22年に八女市と合併したことにより、合併以前のような行政に依存した地域づくりから、住民が主体となって地域の課題は地域で解決する「地域住民による地域づくり」の実現が求められています。
- 2) また、超高齢化社会に伴い、高齢者に対する支援、環境保全、防災、防犯など住民の生活に直結する様々な問題が発生しています。
- 3) さらには、急激な過疎化が進行しており、地域における伝統文化の継続・継承が困難になるとともに、主産業である農林業の継続維持・後継者の育成にも支障をきたしています。

これらの問題については、自分や家族で解決できるものもあるでしょう。

しかしながら、自分だけでは解決できない問題については、地域で助け合って解決する、もしくは行政の力で解決するしかありません。

「今、私たち住民でできること」それは、地域住民の生活に直結する問題について、住民が互いに助け合いながら、地域自らの手で解決できるよう努力することです。

そのための行動指針として「地域づくり計画」が必要なのです。

基本概念



1-2. 矢部地域づくり計画の期間について

この地域づくり計画の期間は、平成26年度から平成35年度までの10年間とします。

2. 矢部地域の魅力の再確認

こんなにもいっぱい! 矢部村のお宝

① 日向神峡



日向の神々がその美しさに惹かれてやってきたという伝説が残る約6kmの渓谷。岩山に径12mの穴の開いた「蹴洞岩」やその形がハート形に見える「ハート岩」などの奇岩が続き、春の桜(千本桜)、秋の紅葉など四季折々の景観が楽しめます。

② 杉のふるさと文化館



矢部中学校旧校舎(昭和18年建築)の木造校舎を修復改装し「ふるさと矢部」を語る学舎として活用しています。館内は、世界子ども愛樹祭コンクール作品を始め、吉田民尚画伯の油画展示や八女教学の祖「江崎済」氏などの資料を展示しています。また、歴代矢部中学校卒業生写真や矢部村学校沿革、矢部民謡、矢部川源流域文学など矢部村の文化(こころ)にふれる事ができます。

③ 矢部川源流公園



清流矢部川の源流に整備された「矢部川源流公園」には、自然の川の流れをそのまま利用した「ふれあい河川プール」や自然豊かな「親水広場」があり、無料で利用することができます。



④ 八女津媛神社



大和朝廷の時代、景行天皇が八女の地に巡幸のおり、水沼の県主猿大海が「この地方に女神あり。その名を八女津媛といい、常に山中におる。」と奉上了ることから八女の地名が起ったといわれ、その女神を祀った神社が矢部の神ノ窟地区にあります。5年に一度県指定無形民族文化財の「八女津媛神社浮立」が行われます。

⑤ 釈迦岳・御前岳



福岡県下最高峰の釈迦岳・御前岳は、春はシャクナゲと新緑、秋は紅葉、冬は樹氷が美しく、天気の良い日には阿蘇山系まで展望できます。また、動植物の宝庫としても有名で、天然のシャクナゲやキツネノカミソリの花を觀賞することもできます。

⑥ 秘境杉の里溪流公園



矢部川源流の公園内には溪谷にかかる「杉の大吊り橋」や御前窯工房、釣り堀などの体験施設があり、豊かな自然にいだかれた公園です。また、釈迦・御前岳の登山口としても活用されています。

⑦ 大杉公園



■約600年前の南北朝時代に、この地に移り生涯を閉じた後征西将軍良成親王(第97代後村上天皇の皇子)の御陵墓があります。命日の10月8日には「大杉公園祭」として、公卿唄や浦安の舞が奉納され、午後は奉納剣道、相撲大会が開催されます。



未来に活かそう！ 矢部村のこんな魅力

私たちが住む矢部村には、たくさんの魅力があります。これらの魅力をみんなで守り・育てて未来につなぐ地域づくりに活かしていきましょう。

ひとについての魅力

- 人柄について
親切で穏和、何事にも我慢強い
- 付き合いについて
隣近所付き合いがよく、奉仕作業などの集まりもよい
また、子供たちは学年を問わずみんな仲良し



<奉仕作業風景>



<矢部小学校全校児童> (「人権の花」の種とばし)

自然・歴史文化についての魅力

- 自然について
八名山に抱かれた豊かな自然、清らかな川の
流れときれいな空気
のどかな田園風景と四季折々の美しい景観



<棚田に咲く彼岸花>

- 歴史文化について
後征西将軍宮 良成親王墓「大杉御陵墓」な
どの文化遺産・史跡が多い
浮立などの伝統行事が数多く行われている



<八女津媛神社の浮立>



<大杉公園祭>

矢部村、四季の情景

春

夏

生活についての魅力

■ **住みやすさについて**
 のんびり暮らせる静かな環境
 人情味あふれる人間関係
 交通事故や犯罪が少なく安心して暮らせる

■ **産業について**
 八女茶をはじめとする多くの農産物の生産・加工
 杉などの木材の伐採・加工

■ **イベント(年中行事等)について**
 矢部村では、四季折々のお祭りやイベントを数多く開催しており、来客者も多い
 また、地域間交流や体力向上を目的としたスポーツ大会(矢部地区体育祭など)も積極的に
 開催している



イメージ

《巻末資料13ページの「年間の主な行事」参照》



<桜まつり健康マラソン大会>



<矢部地区体育祭>



<八女シャクナゲまつり>



<八女矢部まつり>



3. 解決していきたい矢部地域の課題

～将来に向かって、安全で安心してゆたかに暮らすために～

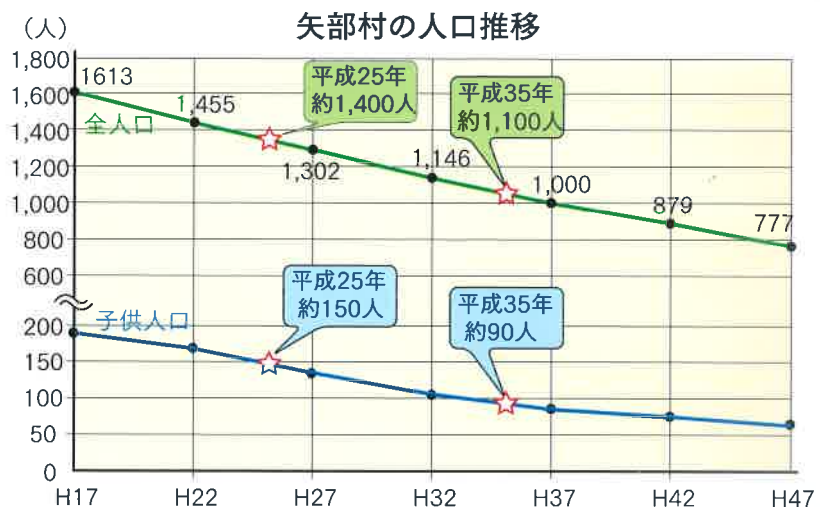
私たちが暮らす矢部村には様々な魅力がある一方で、解決すべき課題も数多くあります。今回行いました「矢部地域づくり計画アンケート」調査結果からも、みなさんが課題と考えている点が多数寄せられました。下記の項目が主な課題と考えられます。

総合的な課題

● 人口が少ない(過疎化)

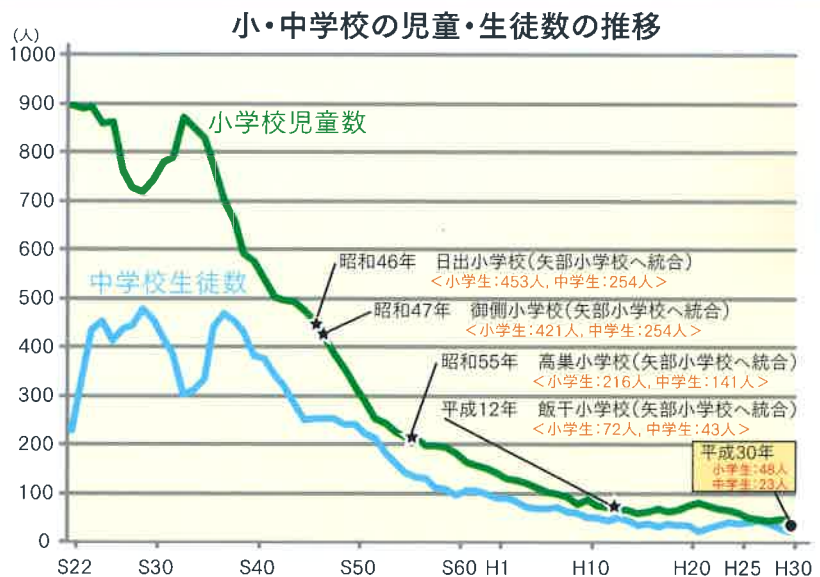
現在の矢部村の人口は約1,400人ですが、このままの状態では10年後の平成35年には約1,100人(約20%減)まで減少してしまいます。

また、子供(14歳以下)の人口についても、現在150人の人口が平成35年には約90人(約40%減)と大きく減少してしまいます。



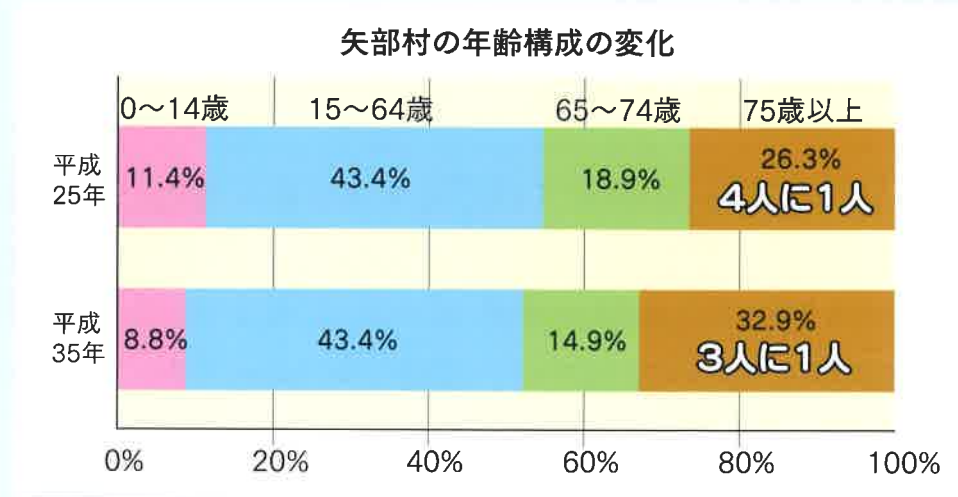
平成26年4月、八女市では、木屋小学校(全校児童数58人)と笠原小学校(全校児童数33人)と大淵小学校(全校児童数33人)を黒木小学校と統廃合します。

矢部村においても、矢部小学校及び矢部中学校の存続が非常に心配されます。



● 超高齢社会

現在、住民の4人に1人の割合である後期高齢者（75歳以上）人口は、10年後は3人に1人の割合となり、人口の約半数が65歳以上の高齢者となってしまいます。



集落における課題

- 空き家の増加・荒廃に対する不安
- 各集落で行われてきた伝統行事の継続が困難になってきた
- 集落の人が少なくなり、昔のような近所付き合いが出来なくなった



生活環境面での課題

- 魅力のある仕事が少ない
- 子育て支援体制の不備
- 日常的な買い物が不便
- 通勤・通学が不便
- 交通が不便
- 道路が悪い
- 農林業後継者の不足
- 有害鳥獣の増加
- 耕作放棄地などによる田畑の荒廃が増えている



健康・福祉面での課題

- 通院が不便
- 医療・福祉施設が充実していない
- 老老介護に対する不安
- 老人世帯に対する支援体制の不足

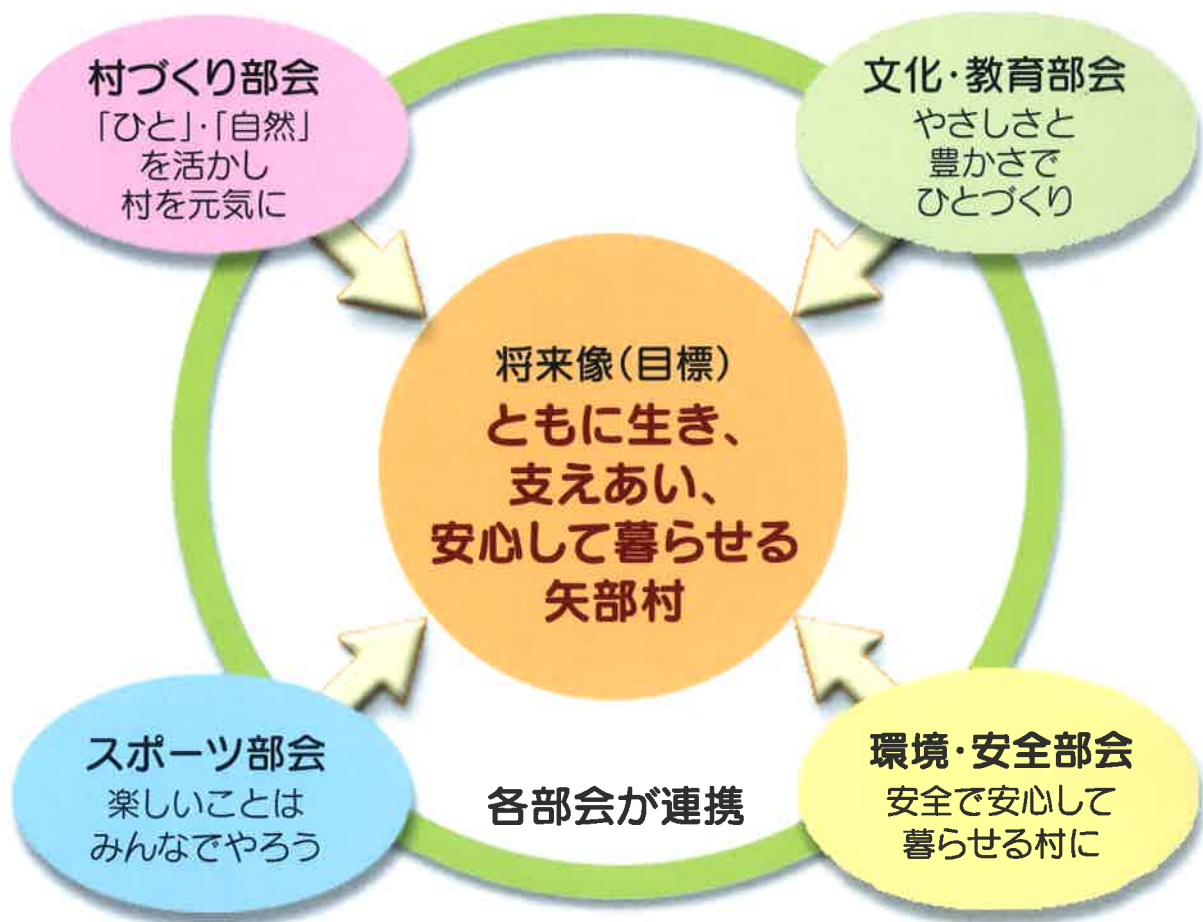


4. 矢部地域の将来像と基本方針

～10年後の目標と、それに向けた基本方針～

矢部地域の目指す将来像(目標)は、『ともに生き、支えあい、安心して暮らせる矢部村』です。私たちの住む矢部村は、子供からお年寄りまで、ともに元気でともに助け合い、全ての人が安心して暮らせる地域づくりを目指します。

この目標を実現するため、「矢部地域づくり協議会」の分野(部会)ごとに4つの基本方針を設定し取り組んでいきます。



イメージ図

5. 目標に向けた具体的な取り組み

4つの部会ごとに設定を行った基本方針を実現するため、下記のとおり具体的な取り組みを計画しました。

「ひと」・「自然」を活かし、村を元気に！

（村づくり部会）

- ❁ 「矢部まつり」等年中行事の開催（後援を含む）
- ❁ 各種イベントの開催で地域活性化を図る
- ❁ 男女共同参画の推進に取り組む
- ❁ 伝統行事の保存や伝統文化の継承
- ❁ 地域特産物の掘り起こし
- ❁ 観光資源の保全および発掘
- ❁ 矢部村PR活動
- ❁ 山村留学の推進

やさしさと豊かさでひとづくり！

（文化・教育部会）

- 🌱 「新成人の集い」式典の後援
- 🌱 「世界子ども愛樹祭コンクール」の後援
- 🌱 「公民館まつり」等イベントの開催（後援を含む）
- 🌱 その他地域交流の場づくり
- 🌱 各種体験教室、講習会の実施
- 🌱 子育て支援の充実

安全で安心して、暮らせる村に！

（環境・安全部会）

- 🟡 道路愛護・環境美化運動等のキャンペーンの開催
- 🟡 交通危険箇所の把握と改善
- 🟡 交通安全、防犯に関する講話・講習会の実施
- 🟡 防災・防火訓練の実施
- 🟡 道路関連施設（道路残地を利用した駐車場等）の整備
- 🟡 高齢者世帯への支援活動

楽しいことはみんなでやろう！

（スポーツ部会）

- 🟡 「矢部地区体育祭」の実施
- 🟡 「桜まつり健康マラソン大会」の後援
- 🟡 その他各スポーツ大会の実施（後援を含む）
- 🟡 登山客に対するPR活動

「矢部地域づくり計画」スケジュール

矢部地域づくり計画については下表に示す取り組みの他、新たな取り組みが必要になることが予想されます。

新たな取り組み実施に当たっては、情報収集と話し合いに努め、皆様と共に行っていきます。

具体的な取り組み	継続的に実施	多少検討し取り組むもの	じっくり検討し取り組むもの
<「ひと」・「自然」を活かし、村を元気に!>			
村づくり部会	❁ 「矢部まつり」等年中行事の開催(後援を含む)	○	
	❁ 各種イベントの開催で地域活性化を図る		○
	❁ 男女共同参画の推進に取り組む	○	
	❁ 伝統行事の保存や伝統文化の継承		○
	❁ 地域特産物の掘り起こし		△
	❁ 観光資源の保全および発掘		○
	❁ 矢部村PR活動		○
	❁ 山村留学の推進		○
<やさしさと豊かさでひとづくり!>			
文化・教育部会	● 「新成人の集い」式典の後援	○	
	● 「世界子ども愛樹祭コンクール」の後援	○	
	● 「公民館まつり」等イベントの開催(後援を含む)	○	
	● その他地域交流の場づくり		○
	● 各種体験教室、講習会の実施		○
	● 子育て支援の充実		○
<安心して安全に、暮らせる村に!>			
環境・安全部会	● 道路愛護・環境美化運動等のキャンペーンの開催	○	
	● 交通危険箇所の把握と改善		○
	● 交通安全、防犯に関する講話・講習会の実施		○
	● 防災・防火訓練の実施		△
	● 道路関連施設(道路残地を利用した駐車場等)の整備		△
	● 高齢者世帯への支援活動		○
<楽しいことはみんなでやろう!>			
スポーツ部会	● 「矢部地区体育祭」の実施	○	
	● 「桜まつり健康マラソン」の後援	△	
	● その他各スポーツ大会の実施(後援を含む)	○	
	● 登山客に対するPR活動		△

注)○:地域で取り組む △:行政と協働で取り組む

参 考 資 料

①「矢部地域づくり計画アンケート」調査結果概要

この「矢部地域づくり計画」を策定するにあたって、子供からお年寄りの方まで数多くのご意見を伺うため、昨年8月に小学生(4年生)以上の矢部村全住民を対象に「矢部地域づくり計画アンケート調査」を実施いたしました。また、矢部村内の事業所に村外から通勤している方を対象にしたアンケートも実施いたしました。

小・中学生は全員回答。村外者の回答者数50人。一般住民については、配布枚数1,261枚に対し有効回答847枚で、有効回答率は約67.2%でした。結果の一部を掲載いたします。

小 学 生

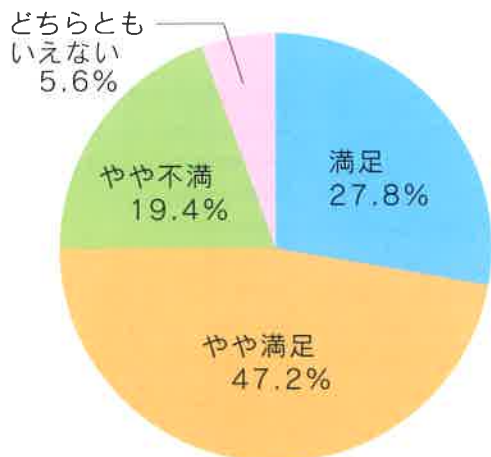
小学生に対するアンケート調査は、質問に対する回答を自由な意見で記入していただきました。意見の多かったものをご紹介します。

＜問＞どんな矢部村になってほしいですか？(4年生8人、5年生11人、6年生18人)

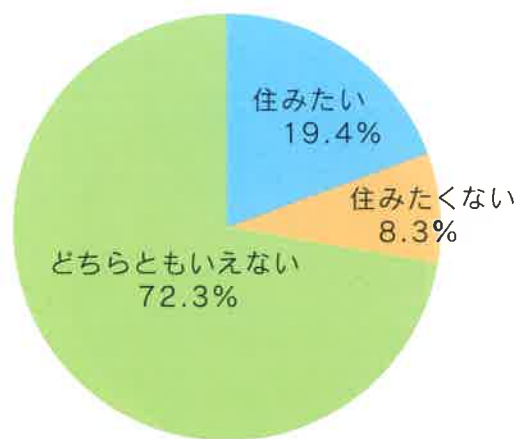
順位	回答の内容	票数
1	もう少しお店を多くしてほしい	9
2	豊かで平和な村になってほしい	4
3	みんなが仲良く、楽しく暮らせる村になってほしい	3
4	村外から若い人が移り住み人口が増えてほしい	3
5	安全で安心して暮らせる村になってほしい	2
6	にぎわいのある矢部村になってほしい	2

中 学 生

＜問＞あなたは矢部村の暮らしや環境に満足していますか？



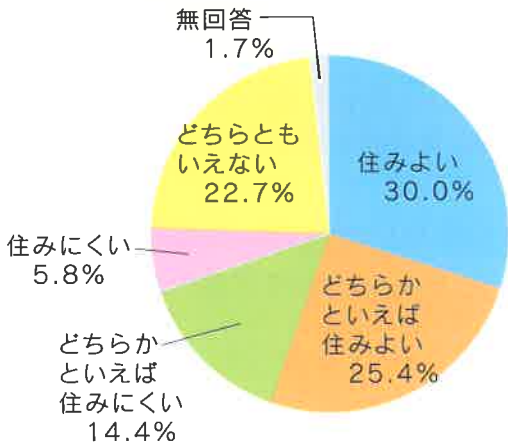
＜問＞あなたは大人になっても矢部村に住みたいと思いますか？



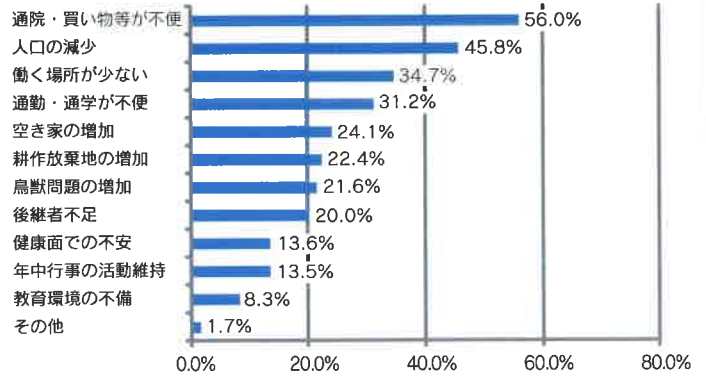


一般住民

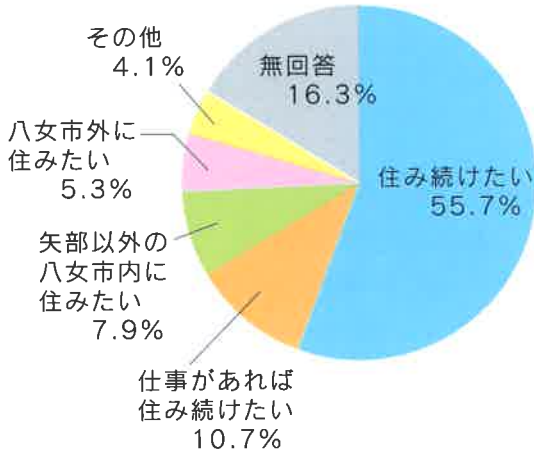
＜問＞矢部村を住みよいと思えますか？



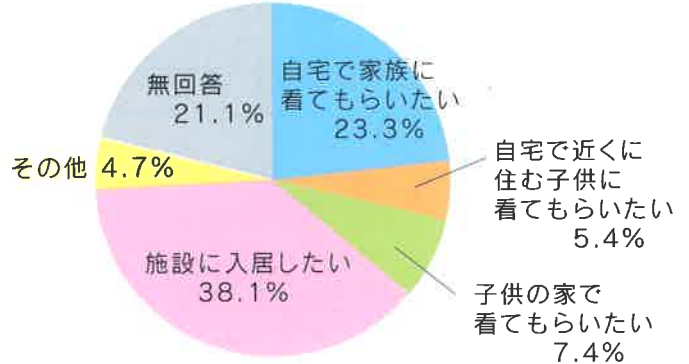
＜問＞矢部村の暮らしで、不便や不安を感じる点は何ですか？



＜問＞今後も矢部村に住みたいと思いますか？



＜問＞介護が必要になったらどうしたいですか？ (65歳以上の方のみ、回収票数446票)

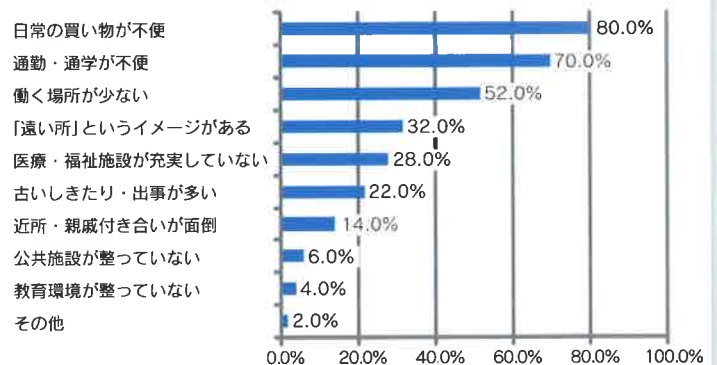


村外者

＜問＞矢部村に住みたいと思えますか？



＜問＞矢部村のどんなところに問題があると思いますか？



② 年間の主な行事

時 期	行 事 内 容	開 催 場 所
1月	さぎっちょ	矢部村各地域
3月中旬～4月上旬	八女シャクナゲまつり	飯干広場
3月下旬	NPO法人 世界子ども愛樹祭コンクール授賞式	矢部多目的交流広場 木龍
3月下旬～4月上旬	日向神ダム湖畔の千本桜開花	日向神ダム周辺
4月上旬	老松天満宮春期大祭	老松天満宮
4月上旬	桜まつり健康マラソン大会	矢部第1運動場
4月中旬～5月上旬	シャクナゲ・ツツジの開花	矢部村各地域
4月下旬	矢部村山系山開き	杣の里溪流公園
7月下旬～8月上旬	オオキツネノカミソリの開花	釈迦岳周辺
7月下旬～8月下旬	ふれあい河川プール開放	矢部川源流公園
10月8日	大杣公園祭	大杣公園
11月上旬	八女矢部まつり	矢部第1運動場
11月第3日曜日	八女津媛神社の浮立（5年毎）	八女津媛神社
11月23日	老松天満宮秋期大祭	老松天満宮

③ 地域振興計画策定部員名簿

役 職	氏 名	出 身 区
部 会 長	栗 原 裕 典	第1区選出
副 部 会 長	前 野 辰 樹	第2区選出
部 会 員	江 田 光 寿	第3区選出
〃	栗 原 正 嗣	第4区選出
〃	原 島 貞 和	第5区選出
〃	栗 原 照 久	飯干地区選出
〃	郷 原 三 恵 子	女性委員（第3区選出）
〃	堀 下 令 子	女性委員（第6区選出）
〃	石 川 サ ユ ミ	女性委員（第6区選出）
事務サポーター	鍋 田 紀 子	まちづくり推進係

この計画書は、八女市地域づくり提案事業の助成を受け作成しました。

「あなたが主役」 矢部地域づくり計画

みんなで力を合わせ、未来に残そう

わが矢部村



平成26年3月



矢部地域づくり協議会

所在地 〒834-1401
福岡県八女市矢部村北矢部10528
TEL / 0943-47-3111